



たしろ

田っ中だより

共生・凡事徹底・挑戦

大館市立田代中学校

学校報 第19号

令和7年1月31日

TEL 54-3042

FAX 54-6063

E-mail: tashirochu@oodate.or.jp

◇将来の人生設計にむけて 金融教育 1月21日(火)◇

1月21日に3年生を対象として、お金に関する知識や判断力を身につけてもらうことを目的に「金融教育」が行われました。人生の中で予期しない出来事が起こった際に備えるものとして保険があることや、貯蓄と保険の違いなどについて学びました。3年生は社会の公民分野で金融について学んでいますが、将来の人生設計に向けて、貯蓄をしたり目的に合った保険に加入したりすることの必要性などについて、改めて考える機会となりました。



○学校保健委員会が行われました○

生徒の健康安全の向上を図ることを目的として、学校医の高橋義博先生(西大館病院)、山尾克朗先生(やまお歯科医院)、学校薬剤師の和田一幸さん(わかば薬局)、学校栄養士の畠山美佳子さん(田代学校給食センター)、PTA学年部長の松岡浩二さんに御参加いただき、学校保健委員会が行われました。今回の委員会で話題になったことを紹介します。

◆田代中生の歯の検査結果より◆

○う歯(むし歯)の保有者率が高い傾向にあります。未処置者の割合が増加していて、大館市・秋田県・全国に比べても高くなっています。歯垢の付着や歯肉炎の生徒の割合も高くなっていますので、丁寧な歯磨きをお願いしたいと思います。また、よくかむことで唾液の分泌が促進され、胃の調子がよくなったり、免疫力がアップしたりします。「歯」への関心を高めることで、健康で丈夫な体づくりにつなげましょう。



学校運営協議会が行われました

今週水曜日に学校運営協議会が行われ、運営委員 7 名が来校し、5 校時の授業の様子を参観しました。

生徒が主体となって進められている授業の様子に興味深く参観されていました。



1 A 美術



1 A 美術



3 A 数学



2 A 社会



2 A 社会



3 A 数学

○学校運営協議会委員の声から○

◆成果として挙げられたこと◆

- ・授業の様子やヒアリングを通して、田代中学校の学校教育はよい方向に進んでいると感じられました。子どもたちの積極性をもっと発揮できれば、ますますよい学校になっていくと思います。
- ・生徒たちや保護者の方、先生方の声から、田代中のよさとして挙げられていたのは「やさしさ」や「あたたかさ」です。授業を参観していてもわかりましたが、生徒のみなさんは安心して、リラックスして授業を受けていると感じました。生徒同士の距離が近く、アットホームな雰囲気を感じました。このよさを伸ばし、未来につなげてほしいと感じました。
- ・田代地区の中でおおらかに成長していると感じます。
- ・どの授業でも、子どもたちの声を引き出したり認めたりしながら進めていました。各教科の「見方・考え方」を働かせている授業でした。学校教育目標の具現化に向けて、ぶれずに進んでいると感じました。
- ・田代中が進めている「自尊感情の育成」を感じることができました。自分に自信をもつことで、社会に出た時にしっかり自分の思いを主張できるようになると思います。

◆課題として挙げられたこと◆

- ・生徒のみなさんの元気なあいさつや発表は、もう少し頑張してほしいと感じます。しっかりと自分の思いを伝えていくことが必要です。また、社会に適応するためには、バイタリティー豊かに、心の強さをもつことも必要だと思いました。

などなど、たくさんお褒めの言葉をいただきました。学校運営協議会委員のみなさんには、9月にも子どもたちの様子を参観していただいています。課題もありますが、こうして評価していただけたことをうれしく思います。これも、子どもたちのがんばりがあってこそ！さすが田っ中生です！